

非接触式表面性状評価装置 【ZYGO社製 NewView6300】

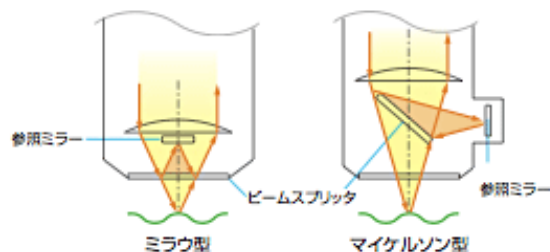
【設備の特徴】

非接触で表面の形状を垂直分解能0.1nmで高速に三次元定量化できる装置です。三次元の表面性状計測や二次元プロフィールの粗さ計測などを顕微鏡のような使い方ですぐに行えます。顕微鏡の他、粗さ計、形状計測機として、様々な用途に利用可能な表面に関する万能計測機です。

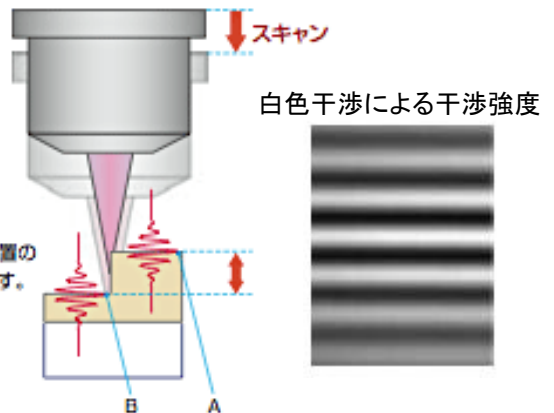
【設備の仕様概要、技術内容】

■測定原理: 走査型白色干渉計 SWLI
SWLI・・・Scanning White Light Interferometer

走査型白色干渉計とは、可干渉性の少ない白色光を光源として、ミラウ型やマイケルソン型などの等光路干渉計を利用し、測定面に対応するCCD各画素の等光路位置(干渉強度が最大になる位置)を、干渉計対物レンズを垂直走査(スキャン)して見つける手法です。



A地点とB地点の干渉強度のピーク位置の差が高低差を示します。

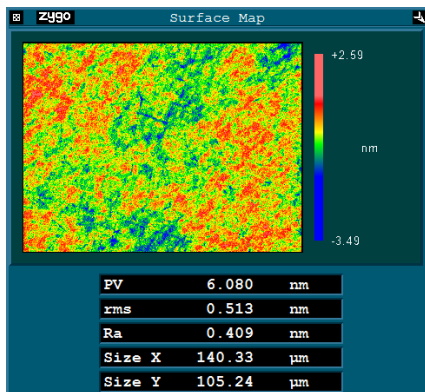


キヤノンマーケティングジャパンのHPより抜粋

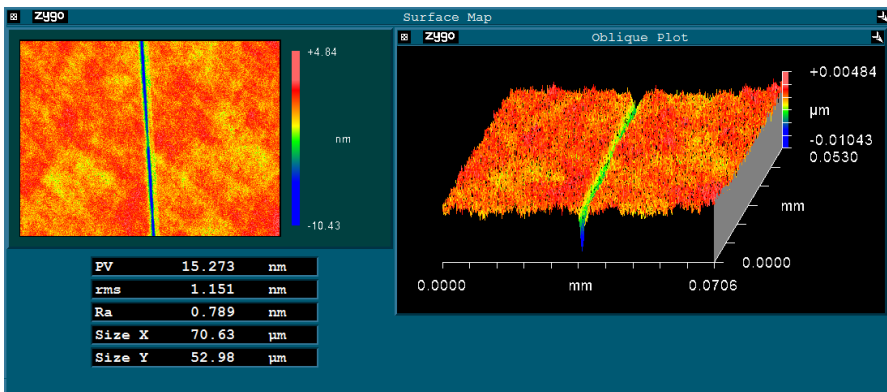
■仕様概要

測定原理	走査型白色干渉法
垂直分解能	0.1nm
対物レンズ	×2.5、×10、×50
ズームレンズ	×0.5、×1、×2
測定視野 (対物倍率×ズーム倍率)	5.65mm×4.24mm ~ 70.1μm×52.6μm

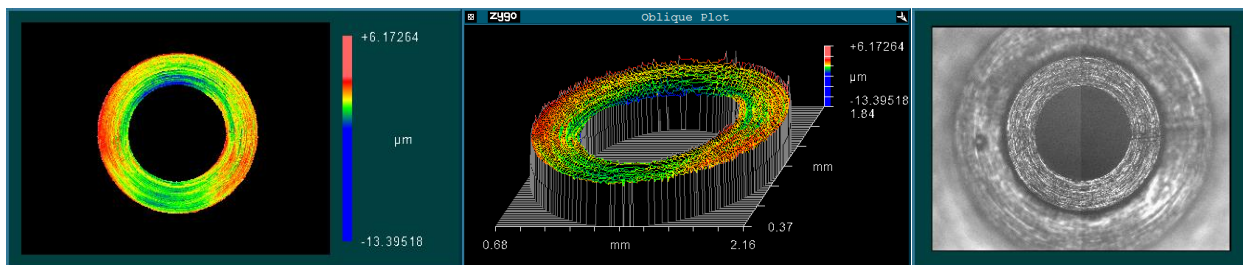
【応用事例】



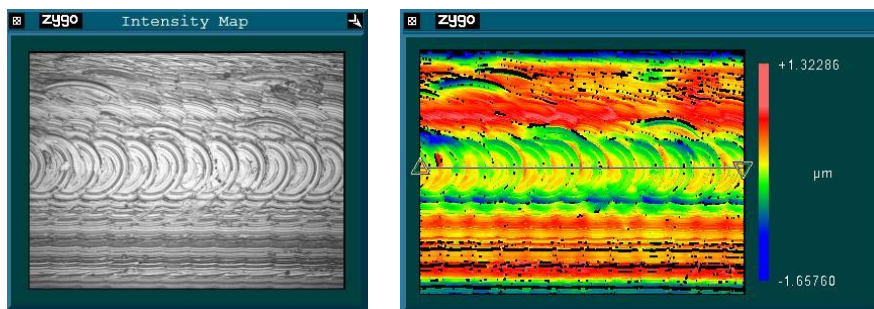
石英研磨面



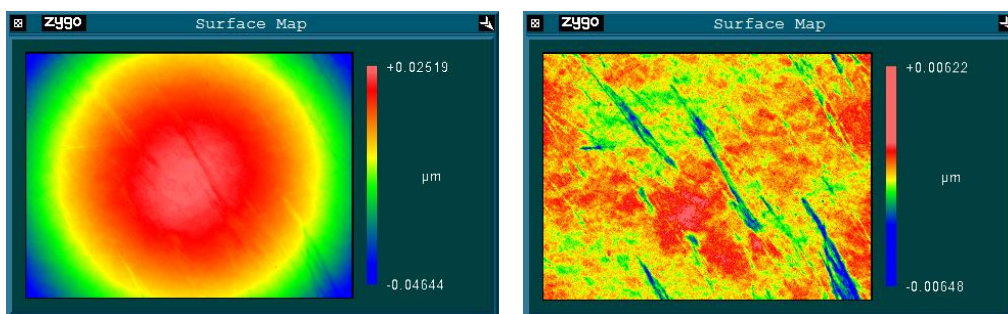
ガラス研磨面上のスクラッチ



座グリー面加工精度



ボールエンドミル加工面(円筒成分除去解析)



レンズ保護膜の傷(右:球面成分除去解析)

【設備の利用について】

詳細については当センターにご相談ください。

【お問い合わせ先】

秋田県産業技術センター

素形材プロセス開発部 先進プロセス・医工連携グループ 久住孝幸

TEL:018-862-3414 / FAX:018-865-3949

〒010-1623 秋田県秋田市新屋町字砂奴寄4-11 / <http://www.rdc.pref.akita.jp/>